

「交流」発刊とホームページの開設にあたり

沖縄県中学校英語研究会ホームページ開設に際しご挨拶申し上げます。

日本は、オリンピックや万博の開催に向け英語教育の改革が進められるようです。2020年東京でオリンピックが開催されることになり、世界各国から人が集い様々な言語で交流が繰り広げられることでしょう。中でも国際共通語としての英語は益々重視されます。

このような中、今日グローバル化に対応した人材育成が喫緊の課題となっています。「グローバル化とは、英語ができる人材を育成することだけでなく、英語は身に付けていることが必要条件であり、十分条件ではない。海外で活躍する機会が増えているが、そのためだけでなく、今、日本に生活を普通にしていく中で社会がグローバル化していること、海外に出て行かなくてもグローバルな考え方を持っていないといけない。それには、自立・協働・創造の力を発揮できることがグローバル化には必要である。」(英語教育シンポジウム2015《沖縄県に求められるグローバル人材育成とは》より)

国の施策に、小学校での英語の教科化や中・高では英語で授業を行うこと、大学入試においては4技能が測定できる民間試験の活用にも見直しが始まっています。様々な施策が英語教育の充実発展に向け取り組まれています。

本研究会においても沖縄県の英語教育に中心となり関わるという意識を持ち、全力で指導力向上及び教師としての資質向上に取り組んでいく所存です。沖縄県英語立県事業も継続され、英語教師の研修や語学力の向上、生徒の海外留学や英語を学ぶ環境作りに貢献しています。

さて、本研究会が毎年発行しております「交流」ですが、時代のニーズや「交流」の印刷費の削減、先生方の活用の利便性などを考慮しホームページにて掲載していくことになりました。内容については、これまでの内容を含め新しい情報やストーリーやスピーチの案内等をその都度掲載できるように努めて参ります。ご意見ご要望等もお寄せください。

「交流」の作成に当たり、各地区教育事務所の主事の皆様、資料を提供下さいました先生方に感謝申し上げます。

このホームページを多くの英語教育に携わる先生方や英語教育に関心のある皆様方に活用いただき、日々の授業実践や授業力向上に役立てていただけますように祈念いたします。

沖縄県中学校英語研究会
会 長 宮城 みゆき